



2019年12月23日

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社

愛知県で3社目の「安全衛生優良企業」に認定されました

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長：香川 佳之ノ以下、当社）は、12月17日に厚生労働省より「安全衛生優良企業」の認定を受けましたので、お知らせいたします。

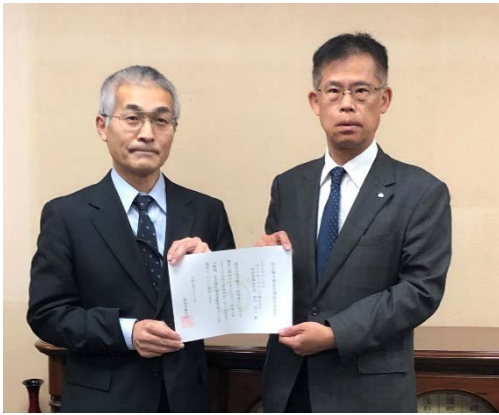
安全衛生優良企業とは、従業員の安全や健康を確保する対策に積極的に取り組み、高い安全衛生水準を維持・改善しているとして、厚生労働省から認定を受けた企業のことです。この認定を受けるためには、過去3年間に労働安全衛生関連の重大な法違反がないなどの基本事項に加え、従業員の健康保持増進対策、メンタルヘルス対策、過重労働防止対策、安全管理など、幅広い分野で積極的な取組を行っていることが求められます。

<評価された主な取り組み>

項目	取り組み内容
健康保持増進対策	▽歩数イベント [※] の活性化（社長と歩くイベント開催等） ※全従業員を対象に配付した活動量計を各自が携えて、バーチャルな空間を歩き、歩数を競い合うイベント ▽健康エリアの拡充 スクワット等の運動負荷器具を常設 ▽食事改善や運動促進をテーマとした講演会の開催
過重労働防止対策	▽労働時間の短縮に向けた施策 ・テレワークの拡充 ・コアタイムのないフレックスタイム勤務制度の導入（よりフレキシブルな働き方）
安全管理	▽下肢筋力のチェックと転倒予防運動の実践 ▽管理職や音声案内による「歩行ルール遵守の呼びかけ」

これらの取組によって、高い安全衛生水準を維持・改善していることと併せて、他社の模範として認められたことにより、愛知県で3社目の認定につながりました。

今回の認定を受け、今後も企業理念である「従業員の幸せ」につながるよう、従業員の安全や健康の確保に向けて、引き続き積極的に取り組んでまいります。



認定式の様子

愛知労働局長 木原様（写真左）と当社社長 香川



2019～22年度認定

認定マーク

以上